

NSネット(ニュークリアセーフティーネットワーク)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル437号室

TEL: 03-5220-2666 FAX: 03-5220-2665

第2回評議員会開催

平成13年1月19日、東京都千代田区のKDDI大手町ビルにおいて、NSネットの第2回評議員会を開催しました。

本評議員会では、平成12年度の活動状況及び平成13年度の事業計画骨子について審議していただき、各評議員よりたくさんのご意見をいただきました。



評議員会全景

主なご意見は、以下のとおりです。

相互評価報告書は、当初より良くなってきているが、更にレビューの質を向上させるため、「レビュー対象事業所の原子燃料サイクルにおける位置付けをより明確に記載すること」「レビュー者とホストとの議論を含めること」などを考慮すること。相互評価等の諸活動で得られた「安全文化、安全管理、危機管理とは何か」という点について、NSネットの活動の中間報告として取りまとめて示すこと。

“NSネット”という名称自体が、一般向けに分りにくいため、例えば“原子力の安全をテーマとしたネットワークである”などを付加して表現すること。

NSネットの活動は、原子力業界内における安全性向上への取り組みという段階から、周辺住民、国民など、業界外の人達といかにコミュニケーションしていくかという段階へ進むよう努力すること。



田中 評議員

牧野 理事長



碧海 評議員

大平 評議員



野中 評議員

鷹 評議員

評議員会の議事内容を、ホームページに掲載していますのでご覧下さい。

相互評価(ピアレビュー)の実施状況

今回は、第6回、第7回の報告書提出及び第8回九州電力(株)玄海原子力発電所、第9回東北電力(株)女川原子力発電所、第10回四国電力(株)伊方発電所で行われたピアレビューの状況を紹介します。

ピアレビューの報告書は、全文NSネットホームページに掲載していますのでご覧ください。

第6回 東京電力(株)福島第一原子力発電所



ピアレビュー報告書の提出
牧野理事長より 東京電力(株) 南社長へ

第7回 日本原子力発電(株)東海第二発電所



ピアレビュー報告書の提出
牧野理事長より 日本原子力発電(株) 鷺見社長へ

第8回 九州電力(株)玄海原子力発電所

平成12年12月12日から15日にかけて行われた第8回のピアレビューには、(株)日立製作所、中国電力(株)、住友金属鉱山(株)、中部電力(株)、日本ニュークリア・フュエル(株)及びNSネット事務局の専門家(計6名)が評価チームに参加し、組織・運営、緊急時対策、教育・訓練、運転・保守、放射線防護及び重要課題対応(過去のトラブル事例反映など)の分野について、原子力産業界のベストプラクティスに照らして評価を行いました。

評価の結果、主な良好事例として「地元地域への理解促進活動に精力的に取り組んでいること」、また主な改善提案として「臨界安全教育を今後も何らかの形で定期的実施していくこと」がありました。



現場観察の様子



ピアレビュー報告書の提出
牧野理事長より 九州電力(株) 鎌田社長へ

第9回 東北電力(株)女川原子力発電所

第9回のピアレビューは平成13年1月22日から26日にかけて行われました。評価チームは、石川島播磨重工業(株)、電源開発(株)、関西電力(株)、三菱重工業(株)、ニュークリア・デベロップメント(株)及びNSネット事務局の専門家(計6名)から構成され、第8回と同様の分野について評価を実施しました。

評価の結果、主な良好事例として「協力企業との良好なコミュニケーションの醸成に向けたきめ細かな活動が行われていること」、また主な改善提案として「現状行われている効果的な安全確保策の方法等について“手引き”等に反映すること」がありました。



書類確認の様子



ピアレビュー報告書の提出
牧野理事長より 東北電力(株)八島社長へ



所長面談の様子

第10回 四国電力(株)伊方発電所

平成13年2月6日から9日にかけて行われた第10回のピアレビューでは、富士電機(株)、原燃輸送(株)、東京電力(株)、日本核燃料開発(株)、三菱マテリアル(株)及びNSネット事務局の専門家(計6名)からなる評価チームによって、過去実施した発電所と同様の分野について評価を行いました。

評価の結果、主な良好事例として「所外関係機関への緊急時通報・連絡に関する運用方法が確立されていること」、また主な改善提案として「定期安全レビュー(PSR)を発電所の技術伝承教育に有効に活用すること」がありました。



ピアレビュー報告書の提出
牧野理事長より 四国電力(株)大西社長へ

安全キャラバン実施状況

今回は、第10回から第16回までに訪問した7事業所における安全キャラバンの様子、安全講演会の講師、テーマなどについてご紹介します。キャラバンの詳しい内容については、NSネットのホームページをご覧ください。

安全キャラバンで講演いただいた内容は、NSネットにて講演録とした上で会員に配布しております。

回	訪問日	訪問事業所	安全講演会講師	講演テーマ
10	平成12年 12月19日	(株)日立製作所 日立事業所	日本原子力発電(株) 最高顧問 浜崎 一成 氏	原子力企業人としての 「原子力安全文化」の認識
			核燃料サイクル開発機構 東海事業所 安全管理部長 篠原 邦彦 氏	サイクル施設の安全管理について
11	平成13年 1月17日	中部電力(株) 浜岡原子力発電所	(株)日立製作所 名誉顧問 荒井 利治 氏	日立におけるもの作りの精神と 原子力安全文化について
12	1月31日	関西電力(株) 高浜発電所	元 日本原子力発電(株) 最高顧問 板倉 哲郎 氏	原子力安全の心構え
			元(株)東芝 原子力技術研究所長 宮沢 龍雄 氏	原子力事業の明日のために ～人と技術を大切に～
13	2月14日	日本原子力研究所 大洗研究所	日本原燃(株) 技術顧問 佐々木 史郎 氏	原子力の危機管理について
			東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所 原子力安全推進担当 白柳 春信 氏	柏崎刈羽原子力発電所における 安全文化醸成活動
14	2月28日	核燃料サイクル 開発機構 もんじゅ建設所	日本原燃(株) 技術顧問 佐々木 史郎 氏	原子力の危機管理について
			東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所 原子力安全推進担当 白柳 春信 氏	柏崎刈羽原子力発電所における 安全文化醸成活動
15	3月 6日	中国電力(株) 島根原子力発電所	三菱重工業(株)神戸造船所 品質保証部次長 宮越 直樹 氏	三菱重工業における 安全 / 品質保証活動 ～間違いのない仕事をするために～
16	3月13日	北陸電力(株) 志賀原子力発電所	日本原子力研究所 東海研究所 保安全管理室長 山原 武 氏	原研・東海研究所における防護 活動について



篠原 邦彦 氏（於（株）日立製作所 日立事業所）
「安全に関わることは、大小を問わず取上げる必要がある。」



荒井 利治 氏（於 中部電力(株) 浜岡原子力発電所）
「俺の後ろにいないから俺がやるしかないじゃないかというんで支えるし、守るし、買う。これがラストマン意識。」



板倉氏の安全講演会の様子
（於 関西電力(株) 高浜発電所）



宮沢 龍雄 氏（於 関西電力(株) 高浜発電所）
「技術者は『まだ大丈夫』はもう危ない』ということを常に頭の中に入れておく必要がある。」



白柳 春信 氏（於 日本原子力研究所 大洗研究所）
「『自分達の組織は大丈夫か』『安全文化が衰退していないか』ということを毎年、自己点検することが必要。」



佐々木氏の安全講演会の様子
（於 核燃料サイクル開発機構 もんじゅ建設所）



宮越 直樹 氏（於 中国電力(株) 島根原子力発電所）
「安全活動をしっかりやらせること及び不十分な点を抽出し是正することは企業の経営責任であり、そのためには幅の広い品質保証活動を展開する必要がある。」



山原 武 氏（於 北陸電力(株) 志賀原子力発電所）
「原子力防災の決め手は、必要な情報を如何に迅速かつ正確に伝え、関係者間で共有化を図るかである。」

平成12年度 第2回管理者セミナー開催

平成13年3月9日、東京都千代田区大手町の朝日東海ビルにおいて、会員各事業所の管理者クラスを対象とした第2回管理者セミナーを開催しました。

今回の講演会では、会員より要望の多かった海外事業者や他業種における安全管理、危機管理の状況などについて講演を行いました。

本セミナーには約100名の管理者が出席し、最初に海外事業者としてGE-NE EHS(GE - 原子力 環境・健康・安全部門)マネージャーであるクリス J.モネッタ氏から「GNFウィルミントン工場の安全管理活動について」と題して、同社のウィルミントン工場における安全管理システム、活動内容の評価方法、従業員の教育・訓練などの安全管理活動についてご講演いただきました。続いて、化学工業界のデュボン株式会社 安全衛生環境グループ部長 竹川土夫氏から「デュボンにおける安全文化について」と題して、化学工業界における総合的リスクマネジメント“レスポシブル・ケア”、デュボンにおける安全文化と“STOP(安全トレーニング観察プログラム)”についてご講演いただきました。

講演後、会場の参加者から両講師に、安全文化の醸成を進める上での問題点、化学工業界でのピアレビューの内容などについて多くの質問がありました。

その後、会員の代表として九州電力(株)(株)日立製作所、日本原燃(株)の3社から安全推進活動の現状が紹介された後、会場の参加者との間で地域住民の方々へのPA活動、地元自治体との情報交換活動、社員教育などについて、活発な意見交換が行われました。



GE-NE クリス J.モネッタ 氏



デュボン(株) 竹川 土夫 氏



会員代表による安全推進活動に関する討議

今後の予定

4月13日(金)に東京都千代田区大手町にあるサンケイホールにてトップセミナーを開催します。トップセミナーでは、東京大学 鈴木篤之教授より「原子力安全とリスク極小化」、航空産業における安全管理について日本航空(株)三島健二郎氏より「企業危機管理の基本」

と題してご講演をいただく予定です。

また、平成13年度のピアレビュー、安全キャラバンは、5月から始める予定です。



NSネット(ニュークリアセーフティーネットワーク)

NSネット(ニュークリアセーフティーネットワーク)は、東海村のウラン加工施設における臨界事故を教訓として、原子力の安全文化の共有化・向上を図るため設立されたネットワーク組織です。

NSnet News No.6 2001年3月発行

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル437号室
TEL: 03-5220-2666 FAX: 03-5220-2665
インターネットでNSネットの詳しい活動内容をご紹介します。
<http://www.nsnet.gr.jp>